

チェック項目		はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	説明	意見・改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	① 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか		<input type="radio"/>			一人当たり約4㎡	1階は夏休み等で車椅子の台数が増えたと一気に室内で動けるスペースが少なくなってしまう。2階は気持ちを落ち着かせられるスペースがない。
	② 職員の配置数は適切であるか		<input type="radio"/>				基準よりは多くスタッフ配置されているが、もう少し子どもとじっくり関わられるように保育スタッフが補充できるといい。
	③ 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか			<input type="radio"/>			2階の階段が危ない。1階のスロープが急なのがつくってきた。
業務改善	④ 業務(活動・行事・施設運営・事務・環境整備など)の改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	<input type="radio"/>					計画と行動はできているが、チェックから次が弱い。職員間では出来ていても、アルバイトさんまでは難しい印象。
	⑤ 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	<input type="radio"/>				2018年度は9月の保護者会で実施→役員会・理事会などで議論→保護者会で公表→ホームページで公表	
	⑥ この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	<input type="radio"/>					
	⑦ 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	<input type="radio"/>				2016年度枝川 2017年度冬木 2018年度亀戸	
	⑧ 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	<input type="radio"/>					年間10回の内部学習のほか、外部研修の案内も行っている。
適切な 支援の 提供	⑨ アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	<input type="radio"/>				放課後等デイサービス計画→こぴあでケース記録とか個別支援計画と言われているもの	
	⑩ 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	<input type="radio"/>				適応行動とは、年齢相応の周囲の期待の範囲内の行動(社会的な活動への参加、コミュニケーション、運動など)	
	⑪ 活動プログラムの立案をチームで行っているか	<input type="radio"/>				活動プログラムとは日々の支援の中で、一定の目的をもって行われる個々の活動の事。子どもの障害特性や平日/休日/長期休暇の別途に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。	あえて固定化している面もある。
	⑫ 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	<input type="radio"/>					
	⑬ 平日、休日、長期休暇に応じて、内容や取り組みをきめ細やかに設定して支援しているか	<input type="radio"/>					
適切な 支援の 提供	⑭ 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ活動プログラムや放課後等デイサービス計画を作成しているか	<input type="radio"/>					
	⑮ 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	<input type="radio"/>					
	⑯ 行った支援の振り返りを行い、気付いた点や子どもに関する必要な引き継ぎ等をスタッフ間で共有しているか	<input type="radio"/>					職員がそれぞれの仕事をかかえており、もっと話したいと思う事は多い。
	⑰ 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか		<input type="radio"/>				日々の業務に追われ記録が書けなかったり、溜め込んでしまうこともある。
	⑱ 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	<input type="radio"/>				子ども一人当たり、年2回ケース会議	
	⑲ ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか	<input type="radio"/>				①自立支援と日常生活の充実のための活動②創作活動③地域交流の機会の提供④余暇の提供	
	⑳ 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	<input type="radio"/>				2017年度より計画相談の面談に班の担当職員が同席。	
関係機関や 保護者との 連携	㉑ 学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	<input type="radio"/>				各学校から年間予定(保護者を通じてもあるが)を入手。学校(城東・墨東)が開催する放課後等デイサービス連絡会に出席。必要な時に個別支援会議。	
	㉒ 医療的ケアが必要な子供を受入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	<input type="radio"/>					
	㉓ 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	<input type="radio"/>					

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	説明	意見・改善目標、工夫している点など
関係機関や保護者との連携	②4 学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	<input type="radio"/>					保護者の希望など、必要に応じて行っている。
	②5 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	<input type="radio"/>					
	②6 地域の中で活動したり、障害のない子どもと一緒に活動や場の共有したりする機会があるか	<input type="radio"/>					
	②7 (地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	<input type="radio"/>					
	②8 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	<input type="radio"/>					
保護者への説明責任等	②9 保護者の対応力の向上を図る観点から、課題解決のための取り組み(学習会の企画や案内、サービスの紹介、緊急一時保護など)を行っているか。	<input type="radio"/>				総則には「保護者が子どもに向き合うゆとりと自信を回復することも、子どもの発達に好ましい影響を及ぼすものと考えられる」	
	③0 運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	<input type="radio"/>					入会時や年度初めに保護者に話しているが、内容が細かく制度が変わるので、保護者が理解を継続することが難しい。
	③1 保護者からの子育ての大変さや悩み等を聞いた際、傾聴や共感、意見交換を行う、各事業担当職員につなぐなど、適切なサポートにつなぐ取り組みを行っているか	<input type="radio"/>					
	③2 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	<input type="radio"/>					保護者会の参加率が高く、保護者の願いが施設運営に反映されている。 また、クリスマス会等の親子行事に父親の参加も多くなっている。
非常時等の対応	③3 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	<input type="radio"/>					苦情窓口の説明を毎年行っている。
	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	説明	意見・改善目標、工夫している点など
	③4 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	<input type="radio"/>					
	③5 個人情報に十分注意しているか	<input type="radio"/>				雇用契約書の署名欄	
	③6 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	<input type="radio"/>					
	③7 事業所や障害理解の増進を図るため、地域住民に向けた行事を行う、ボランティアや実習生を広く受け入れる等、地域に開かれた事業運営を図っているか	<input type="radio"/>					
	③8 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	<input type="radio"/>					
③9 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	<input type="radio"/>						
④0 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	<input type="radio"/>						
④1 どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	<input type="radio"/>						
④2 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	<input type="radio"/>						
④3 ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	<input type="radio"/>					事例集はあるが、自分が勤務前のもので目を通していない。	

保護者等向け 放課後等デイサービス評価表 集計：枝川分（20/20名）

	チェック項目	はい	どちらともいえな	いいえ	わからない	ご意見
環境・体制整備	① 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	12	6	2	0	・国や区がもっと広い施設を提供してくれると嬉しい。(はい) ・外に行くことも多いし、室内には遊びの道具も十分ある。(はい) ・子供の成長とともに狭くなってきた。(どちらとも…) ・走れるスペースが欲しい。(どちらとも…) ・中、高校生は体格が大きいので狭く感じる。(いいえ)
	② 職員の配置数は適切であるか	12	5	1	2	・今は満足だが、もっといるほうが分担ができて先生も楽だと思う。(はい) ・時々一人になっているわが子を見たことが何度もあります。(どちらとも…) ・活動によってはスタッフさんがとても大変そう。(どちらとも…) ・送迎時一人の時があり、少ないように思う。(いいえ)
	③ 障害を持つ子どもへの職員の知識や対応は適切であるか	19	1	0	0	・子供たちのことを想ってくれていてありがたいです。(はい) ・適切だとは思いますが、よだれや食べこぼしそのまま帰ってくる等、慣れてしまわずに着替えやスタイで清潔な身なりを整えてあげて欲しい。(はい) ・一人一人のことをしっかり見ていてくれる。少しの変化もキャッチしてくれる。(はい) ・ボラやバイトさんの障害児に対する知識があまり無いように感じる人もいます。(どちらとも…)
	④ 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	17	1	2	0	・台所や冷蔵庫はサークルが無いから危ないかな…(どちらとも…) ・二階に上がる階段が危ない(いいえ) ・出来る限りやっていると思う。(はい)
適切な支援の提供	⑤ 子どもと保護者のニーズや課題が理解された個別支援計画が作成されているか	19	1	0	0	
	⑥ 活動プログラムは、子どもの興味関心や放課後（長期休暇）に相応しい内容になるよう工夫されているか	18	1	1	0	・放課後のプールが月曜日以外に組んで頂けると嬉しい。(はい) ・高校生はもう少し大人の活動がよいのではないかと。公園でみんなで遊んでるのは違和感がある。(いいえ)
	⑦ 地域の中で活動したり、障害のない子どもと一緒に活動や場の共有をしたりする機会があるか	15	4	0	1	・色々な企画を考えてもらっています。(はい) ・長期休暇以外でも地域の活動があるといいなと思います。(どちらとも…)
保護者への説明等	⑧ 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	17	3	0	0	
	⑨ 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	19	1	0	0	・保護者会などでもっとスタッフの方と話す時間があるといい。送迎時はみんな忙しくてゆっくり話せない。(はい)
	⑩ 面談では一方的な説明だけでなく、保護者の願いへの傾聴や十分なやりとりがされているか	18	2	0	0	
	⑪ 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	19	1	0	0	
	⑫ 子どもや保護者からの苦情について、窓口を周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	13	4	0	3	
	⑬ 外国籍やコミュニケーションに配慮が必要な保護者に対して情報伝達のための配慮がなされているか	7	7	0	6	・絵カードなどで行き先を伝えてくれている(はい) ・どうなのか、わかりません。(どちらとも…)
	⑭ 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	19	0	0	1	
	⑮ 個人情報に十分注意しているか	17	3	0	0	

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	ご意見
非常時等の対応	⑯	緊急時対応マニュアル等のマニュアルを策定し、保護者に費用な情報が周知・説明されているか	18	1	0	1	・どこに避難するか、連絡方法など説明されている。(はい)
	⑰	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	19	0	0	1	
満足度	⑱	子どもは通所を楽しみにしているか	19	1	0	0	・とても楽しみに通っています。(はい) ・とても楽しみにしているのもっと増やせるといい。(はい)
	⑲	事業所の支援に満足しているか	19	1	0	0	・先生方が保育に集中できるように国や区にもっと考えて欲しい。(はい) ・欲をいえば送迎の無い二階組にも無い分の親の負担軽減があるといいな、と思います。(はい) ・とても親切にしてもらっています。(はい) ・ただもう少し連絡のやり取りを早くつなげて欲しい。(はい)

2018年度ガイドライン(保護者向け・事業者向け)

総括

保護者全員の方から提出いただけたことが1番の評価だと思います。一緒に考えてくださる保護者の存在を職員みんなで確認しました。職員は当たり前に行っていることだが、保護者に説明をしていないことで不安にさせていることがある。(ex新しいスタッフへの新人研修やボランティアさんへの取り組み等)日々の活動や体制についても説明する機会の必要性を感じました。職員は経験年数に開きがあり、年数の浅い職員は「わからない」が多かったので、ガイドラインの研修を経験年数に合わせて行わなくてはいけない。

改善したこと。改善目標。

重点課題・改善への取り組み

- ①2階への階段・玄関が子どものお迎え時間に人が集中し、階段ですれちがうのが怖い。との意見があった。
 - ➡保護者へ引き渡し場所を1階と2階に分けることで、階段の混雑を解消するようにした。
- ②中高生にはもう少し大人な活動を。
 - ➡スタッフ間で話し合い、中高生だけのお出掛けやお買い物等の活動を増やしています。
 - ➡今後は他施設とも合同企画で活動する等の工夫をしていく。
- ③送迎時にスタッフが少ない場面がある。との指摘について
 - ➡保護者会にて、異なる学校に通っていても活動場所で合流していることや、重心送迎でも2人目のお家から同乗者が乗っている等の説明を行った。保護者が不安を溜め込まず、疑問を職員に投げかけやすい関係づくりを心掛けたい。その一環として、日ごろこどもの直接処遇をおこなっているアルバイトさんも含め保護者と話す機会を設ける。